

# 四万十市議会だより

No.59



～もくじ～

- 議案 ... 1ページ
- 一般質問 ... 3ページ
- トピックス ... 16ページ



発行 四万十市議会（編集：広報広聴委員会）  
〒787-8501 高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地 TEL 0880-34-5071 FAX 0880-34-1827

# 令和元年9月定例会

四万十市議会9月定例会は、9月2日に開会し、9月20日までの19日間の会期で開催されました。今期の定例会には、「平成30年度決算等」17件、「令和元年度補正予算」10件、「条例」9件、「工事請負契約」2件、その他1件の議案と、第30号議案の修正案、陳情1件が提出され、慎重に審議を行いました。

一般質問では、14名が「子育て支援」、「文化複合施設」、「自然エネルギー」、「防災対策」、「観光行政」、「市道」、「一市二制度」などについて質問を行いました。一般質問の詳細は3ページから掲載しています。

番号	件 名	結果	番号	件 名	結果
1	平成30年度四万十市一般会計決算の認定について	全会一致認定	22	令和元年度四万十市後期高齢者医療会計補正予算（第1号）について	全会一致可決
2	平成30年度四万十市国民健康保険会計事業勘定決算の認定について	全会一致認定	23	令和元年度四万十市下水道事業会計補正予算（第1号）について	全会一致可決
3	平成30年度四万十市国民健康保険会計診療施設勘定決算の認定について	全会一致認定	24	令和元年度四万十市と畜場会計補正予算（第1号）について	全会一致可決
4	平成30年度四万十市奥屋内へき地出張診療所会計決算の認定について	全会一致認定	25	令和元年度四万十市鉄道経営助成基金会計補正予算（第1号）について	全会一致可決
5	平成30年度四万十市後期高齢者医療会計決算の認定について	全会一致認定	26	令和元年度四万十市介護保険会計保険事業勘定補正予算（第2号）について	全会一致可決
6	平成30年度四万十市下水道事業会計決算の認定について	全会一致認定	27	令和元年度四万十市簡易水道事業会計補正予算（第1号）について	全会一致可決
7	平成30年度四万十市と畜場会計決算の認定について	全会一致認定	28	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	全会一致可決
8	平成30年度幡多公設地方卸売市場事業会計決算の認定について	全会一致認定	29	四万十市消防団員の定数、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決
9	平成30年度四万十市住宅新築資金等貸付事業会計決算の認定について	全会一致認定	30	四万十市立墓地の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	—
10	平成30年度四万十市鉄道経営助成基金会計決算の認定について	全会一致認定	31	四万十市立墓地の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例に対する修正案	賛成多数可決
11	平成30年度四万十市農業集落排水事業会計決算の認定について	全会一致認定	32	四万十市印鑑条例の一部を改正する条例	全会一致可決
12	平成30年度幡多中央介護認定審査会会計決算の認定について	全会一致認定	33	四万十市道路及び附属物占用条例の一部を改正する条例	全会一致可決
13	平成30年度四万十市介護保険会計保険事業勘定決算の認定について	全会一致認定	34	四万十市水道事業の給水に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決
14	平成30年度四万十市簡易水道事業会計決算の認定について	全会一致認定	35	四万十市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全会一致可決
15	平成30年度四万十市園芸作物価格安定事業会計決算の認定について	全会一致認定	36	四万十市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全会一致可決
16	平成30年度四万十市水道事業会計決算の認定及び利益の処分について	全会一致認定及び可決	37	四万十市過疎地域自立促進計画の一部変更について	全会一致可決
17	平成30年度四万十市病院事業会計決算の認定について	全会一致認定	38	工事請負契約について	全会一致可決
18	令和元年度四万十市一般会計補正予算（第2号）について	全会一致可決	39	工事請負契約について	全会一致可決
19	令和元年度四万十市国民健康保険会計事業勘定補正予算（第1号）について	全会一致可決		四万十市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決
20	令和元年度四万十市国民健康保険会計診療施設勘定補正予算（第2号）について	全会一致可決			
21	令和元年度四万十市奥屋内へき地出張診療所会計補正予算（第1号）について	全会一致可決			

## 議案の賛否の状況

賛成○ 反対×

	宮崎 努	宮本 幸輝	白木 一嘉	小出 徳彦	川村 一朗	安岡 明	平野 正	上岡 正	山崎 司	谷田 道子	垣内 孝文	西尾 祐佐	大西 友亮	酒井 石	松浦 伸	川渕 誠司	上岡 真一	山下 幸子	廣瀬 正明	寺尾 真吾
第30号議案(修正案)	議長	×	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	×

# ここを質す!

## 一般質問

質問順位	質問者	質問要旨	質問掲載ページ
1	垣内孝文 (一問一答)	1 本市の子育て支援 2 本市の重要な一次産業である四万十川内水面漁業の水産資源の確保について 3 消費税増税に伴う軽減税率制度とキャッシュレス化の概況及びプレミアム付商品券事業	3
2	川渕誠司 (一問一答)	1 生涯学習 2 防災 3 学校教育 4 子育て支援	4
3	小出徳彦 (一問一答)	1 本市の産業振興・経済 2 予土線の存続 3 弱視スクリーニング検査事業 4 保育無償化	5
4	安岡 明 (一問一答)	1 少子高齢化・人口減少社会への対策 2 本市の「教育」の抱える諸課題	6
5	西尾祐佐 (一問一答)	1 文化複合施設 2 農業振興 3 産業振興	7
6	上岡真一 (一問一答)	1 財政 2 教育委員会点検・評価報告書 3 市民生活	8
7	川村一朗 (一問一答)	1 くらし支援 2 市道 3 被災後の生活復旧	9
8	寺尾真吾 (一問一答)	1 オリンピックへの関わり 2 保育の将来ビジョン	10
9	大西友亮 (一問一答)	1 自然エネルギー	11
10	谷田道子 (一問一答)	1 保育 2 生活保護	12
11	平野 正 (一問一答)	1 来年度予算 2 公金の管理 3 防災対策 4 大学誘致 5 農林業振興	13
12	松浦 伸 (一問一答)	1 防災行政 2 観光行政 3 労働力問題	—
13	廣瀬正明 (一括)	1 幡多郡の地域医療の充実、効率化 2 保育所の建て替え、子育て支援 3 中学校統合に関わるスクールバス 4 市道の安全対策、補修	14
14	上岡 正 (一括)	1 保育行政 2 一市二制度	15

一般質問は9月9(月)から11日(水)の3日間行われました。  
※松浦議員の質問の記事は今回は掲載しておりません。

# 四十子ども食堂の開設会場の確保について 市内公立保育所ホールへのエアコン設置について 本市の重要な一次産業である四万川内水面漁業の 水産資源の確保について問う



**質問** あおぎ保育所の保護者がホールへのエアコン設置に関する請願署名を提出している。児童が熱中症に罹った場合、重症化しやすく、保護者会は大変不安

**答弁** 1月以降公民館の利用ができない事から市内の対応可能な施設を紹介するなど行つてきた。1月から3月は玉姫さくら会館を利用できると聞いている。以後の使用については施設管理者との調整も必要であり、その他の施設も含め会場確保に向け調整を図つていきたい。



あおぎ保育所

**質問** 平成27年室戸市の企業が国の補助事業を受け世界初、地下水を活用したアオノリの陸上養殖量産モデルを確立、アオノリの持続可能な生産・加工・販売に

**答弁** 30年度1キロと十分な収穫ができなかつた。水温等自然環境の変化によるとこれが大きい事から、今後漁協主体で事業継続していくことは困難であり、組合員を対象として募り、漁協管理区画や資材等を貸し出す形で継続していくと聞いている。



スジアオノリ

**質問** 四十子ども食堂は平成29年12月より住民ボランティアにより開設。当初は福祉法人施設で実施。現在は中央公民館で開設。しかししながら本市文化複合施設整備により来年1月より公民館施設が閉鎖となる事から、固定的に使用できる会場の確保が大きな課題となつていて、行政支援は

**質問** あおぎ保育所の請願を含め設置の必要性についてどう理解し、どう対処していくのか

**答弁** ホールでの活用は熱中症を誘発する可能性が高いと考えられる事から、来年の夏には対応できるよう取組む。

**質問** 事業費は3年間で約2900万円。平成28年度はゼロ、29年度50キロ、30年度1キロと十分な収穫ができなかつた。水温等自然環境の変化によるとこれが大きい事から、今後漁協主体で事業継続していくことは困難であり、組合員を対象として募り、漁協管理区画や資材等を貸し出す形で継続していくと聞いている。

**質問** 室戸市の陸上栽培が指摘通り成果が挙がっている事から今後漁協等とも協議し、研究・検討を進めていきたい。

**答弁** 取り組む6次産業化ベンチャー事業を実施。現在では年間生産量3tの量産体制が整つたようである。今まで浮かし網によるアオノリ栽培を平成28年から3年間、国の交付金を活用し取組んできた。その結果と今後の取組みは

市議会だより

川渕 誠司議員



## 生涯学習:『わたしたちの町と戦争展』 防災:台風10号への対応、南海トラフ地震対策 子育て支援:子ども食堂、保育所の民設民営 \*学校教育については、教員の多忙化、部活動、エアコン設置について質問しましたが、文字数制限のために掲載していません。



郷土博物館しろっと



### ●防災について 台風10号への対応

質問

避難準備情報や避難勧告発令時に、避難行動要支援者にはどのような対応を取ったのか

答弁

区長や民生委員、自主防災会に配布済みの避難行動要支援者の台帳を活用した共助による取り組みを本としている。要支援者全員に連絡を取り、希望者を避難所へ送迎している地区もある。今回、高齢女性の要支援者に対して、トイレの介助要請を受け、該当の

平和学習として来場する学校には、職員が展示の解説を行うことにしている。

ラシを配布し、小中校長会や郷土博物館のホームページを通じて周知に努めた。

この企画展の充実した内容に感心した。特に若い人に観てもらいたいと思うが、小中高校生に対して何か特別な手立てを講じているか

### 生涯学習について

質問

昨年9月議会で提案した戦争資料の展示が実現した。しろっとで開催中の『わたしたちの町と戦争展』の入場者数は

答弁

8月末で、1696人。通常より多い入場者数となっている。

この企画展の充実した内容に感心した。特に若い人に観てもらいたいと思うが、小中高校生に対して何か特別な手立てを講じているか

避難所へ女性職員を追加派遣し、対応した。

市長は、この地震から市民の命を守るために最も優先すべき対策は何だと考えるか

●南海トラフ地震対策

質問

市長は、この地震から市民の命を守るために最も優先すべき対策は何だと考えるか

答弁

住宅の耐震化である。

探している。子ども食堂は全世代が集う場になつており、スタッフの多くが高齢者である。「一条の里」のような高齢者支援施設を使用できないものか

### ●子育て支援について 子ども食堂

質問

探している。子ども食堂は全世代が集う場になつており、スタッフの多くが高齢者である。「一条の里」のようないいものか

答弁

高齢者支援課と調整し、検討する。

### ●保育所の民設民営

質問

市の当初案は、愛育園ともみじ保育所を統合し、民設民営の保育所を作るというものであつた。

統合園は公立で多くの市民の声を受け、出した結論が、統合はやめ新たな民設民営の保育所を作るとなつたことは理解しがたい。市長に合理的説明を求める

質問

探している。子ども食堂は全世代が集う場になつており、スタッフの多くが高齢者である。「一条の里」のようないいものか

答弁

行政改革で市の職員を削減する中、保育士の数は維持をしてきた。これ以上保育士の数を増やすことは財政的に難しく、保育サービス拡充のために民設民営とした。愛育園は関係者の熱い思いを受け、公立で残すこととした。

質問 現在利用している公民館が来年より使用できなくなるため、代替施設を

行政改革で市の職員を削減する中、保育士の数は維持をしてきた。これ以上保育士の数を増やすことは財政的に難しく、保育サービス拡充のためには関係者の熱い思いを受け、公立で残すこととした。

小出 徳彦議員

# 本市の産業振興・経済について 弱視スクリーニング検査事業について



**質問** 定義される小規模事業者の現状と事業者数は

**答弁** 平成28年経済センサス活動調査による、本市の第一次産業は18事業所。第二次産業は300事業所。第三次産業は1969事業所で合計2287事業所。その内小規模事業所は第一次産業で16事業所。第二次産業で275事業所。第三次産業で1486事業所あり、全体の78%が小規模事業所である。また、経済センサスに基づく小規模事業所の定義は、第一次産業・第二次産業、第三次産業の内、電気・ガス・水道事業・輸送業・金融保険業などの業種は従業員数20名以下の事業所。一方、卸小売業、宿泊や飲食サービス業などの業種は、従業員数5名以下の事業所の定義となつてある。

## 本市の産業振興・経済について

本市の産業振興・経済について

**質問** 人口減少における小規模事業者の現状と10年後の動向は

**答弁** 国立社会保障人口問題研究所の推計値で平成27年の国勢調査を基に推計しているが、10年後の令和7年の推計人口を比較すると総人口で3637人の減少と加えて、15歳～64歳までの生産年齢人口3235人が減少すると予測されている。総人口減少に近い生産年齢人口が減少するということで大きな課題と考えている。経済センサス活動調査の平成24年、28年の事業者数を比較すると第一次産業では5事業所の増加、第二次産業は4事業所の減少、第三次産業では84事業所が減少、全体では83事業所が減少しており、市としても危惧している。

**質問** 資本金一千万・従業員数50人以下の1号法人の税収の比較について平成17年度は税収最終額7352万9700円に対し平成30年度は6726万2000円、およそ600万減少となつてゐる。但し1号法人の事業者数は557社から617社この間60社増加している。

**質問** 事業者数の減少による本市への財政的影響は



## 弱視スクリーニング検査事業について

弱視スクリーニング検査事業について

今年度の実施状況と受診者の状況は

**答弁** 昨年度まで三歳児健診で視力検査（ランドルド環を用いた）を行つていた。今年度からこれまでの視力検査に加え検査機器スポーツビジョンスクリーナーを導入し実施している。8月までに、中村地区86名西土佐地区4名が受診されている。



弱視スクリーニング検査の様子

市議会だより

安岡  
明議員



# 少子高齢化・人口減少社会への対策は

答弁 ハード面では四国横断自動車道佐賀～大方間の29年3月の事業化に続き、大方～四十間も本年3月に事業化が決定。近い将来高速道路の延伸で各産業分野躍進の基盤が整いつつある。ソフト面も着実に少子高齢化対策に取り組み、NPO法人協力のもと移住推進員を増員し、平成27年度以降毎年30組、50名程度の移住者を受け入れてきた。今年6月民間事業者公表の「住みよさランキンゴ2019」で本市は全国市町村の中、11位にランクインしたのも明るい材料だ。

質問 2期目の任期も半ばを過ぎた市長の市政に対する自己評価と今後の取り組みは

答弁 ハード面では四国横断自動車道佐賀～大方間の29年3月の事業化に続き、大方～四十間も本年3月に事業化が決定。近い将来高速道路の延伸で各産業分野躍進の基盤が整いつつある。ソフト面も着実に少子高齢化対策に取り組み、NPO法人協力のもと移住推進員を増員し、平成27年度以降毎年30組、50名程度の移住者を受け入れてきた。今年6月民間事業者公表の「住みよさランキンゴ2019」で本市は全国市町村の中、11位にランクインしたのも明るい材料だ。

## 少子高齢化・人口減対策

## 超高齢化社会到来への諸施策

質問 10月から実施の幼保無償化制度導入に伴う進捗状況と保護者への周知漏れや認可外施設と安全面・経済面での差などの課題は

答弁 人数は7月1日時点  
で35才729人、0才

質問 8050問題等の中  
引きこもり状態調査等の  
取り組みは

答弁 引きこもり調査は現在のところ行つてない。相談を受けた場合の対応は引きこもりの背景、経過などケースに応じ福祉事務所・健康推進課等関係各課や幡多福祉保健所等関係機関に繋ぎ全体で情報を共有。必要に応じ相談訪問を行い、利用できる福祉サービスを提案している。

## 小・中学校統合推進への諸課題

質問 下田中学校の統合が見送られ、保護者等から安堵の声が聞かれる。しかし地元保育所・小学校の人数



2才児の非課税世帯56人計785人。保護者への周知は8月にすべての保育所、認可外保育施設等に無償化の制度及び手続きを説明し、保護者への周知文書を配布依頼した。広報8月号及びホームページでも無償化制度のお知らせを掲載。本市の認可外保育施設2施設は年に一度、市も同行し県教育委員会が立ち入り検査を行い安全面は確保。経済面も現在の利用料は3才児～5才児は37,000円、0才児～2才児の非課税世帯は42,000円の無料金額の範囲内であり差はない。

答弁 令和4年度は下田小学校生のみ進学する学校となり生徒数は22人、令和6年度や10年度は14人程度と想定、加えて県立中学校進学や増加傾向の校区外就学の状況も踏まえると早い段階で複式校となる可能性も。職員数は校長と職員5名となり、養護教員や事務職員も配置されず技術・家庭科・美術等、免許外や他校との兼務教員の配置となる等現状の体制維持は望めない。

質問 減少の中で教員数減等生徒を取り巻く教育環境の不安も残るが

西尾 祐佐議員



# 文化複合施設、農業振興、企業誘致について

## 文化複合施設について

**質問** 今年度の基本設計、管理運営基本計画策定に対して、市民の声にはどのように対応していくのか

**答弁** ホームページや広報などでお知らせし、直接意見をいたいた方へは個別に電話対応も考えていました。また関係する文化団体等へは機関誌的なものを作り送付することも考えている。

**質問** 反映されなかつものについて理由を知りたいとの声があるが、しっかりと示できていたと思うか

**答弁** もっと工夫の余地があると感じている。

**質問** 昨年度、基本計画を策定する際に市民の声はどういうに反映したのか

**答弁** 事業費や施設の規模、敷地の制約など様々な要件に留意して、実効性のあるものは計画に反映した。



文化複合施設イメージ図

**質問** 西土佐地域では米ナス栽培が広がっている。米ナスの出荷量は高知県が日本一であり、出荷に対しては有利

**質問** 相続未登記の農地が増えていると感じるが、対応について問う

**答弁** 今年度より人農地プランを作成する時に、地域について、市民の声にはどのように対応していくのか

## 農業振興について

**質問** 露地生姜栽培の振興についてはどうか

**答弁** 農業関係機関が進めていく体制の中に加わっていく。

**質問** 中村地域での地域の実情にあつた品目を奨励する中で、米ナスも選択の可能性はあると考えている。

**質問** シェアオフィスについての取組み状況について問う

**答弁** 県外事業者から、問い合わせや申し入れが数件あり対応している。その中で田野川小学校の一階部分の利用を想定して、6月に関係する実施要綱を制定した。

**質問** 本市は「水」に関する企業誘致に強みがあると考える。多くのメリットが考えられるウイスキー蒸溜所誘致を提案するがどうか

**答弁** 誘致活動は大変厳しいと考えるが、機会を伺い検討していきたい。

**質問** 先月、会派でリゾート運営会社に企業訪問してきた。本市の新規開業地についての可能性を伺い、好感触であったが、このような企業への誘致はどうか

**質問** 産業振興計画の戦略として、リサーチの徹底、ニーズの把握、情報発信等について明記してある。現状を確認し、様々に明確にすべきと考える

市議会だより

上岡  
真一  
議員



# 財政・いじめ対策・障害者支援 企業誘致と特産品・ドッグラン

質問　直近5年間で当初予算は約28億円減少で一般会計予算も約15億2,000万円減少の中、民生費（福祉予算）は約11億円増になっている。今後、5年後10年後予算は組めるのか

답변　組めます。

質問　いじめられた児童生徒が長期休業明けから尊い命を落とす事が多くあると報道で見聞きする。長期休業中、学校の取組は

답변　今年度は一学期までに、小学校では20件、中学校では8件のいじめがありました。一部の学校では、経過観察中という事案もありますが、全ての学校が重大な事態に至ることではなく、解決に向かっている。夏季休業中においては、学校内で、児童生徒理解や、いじめについての研修会やチーム会を実施し、事案や実態について共通

質問　直近5年間で当初予算は約28億円減少で一般会計予算も約15億2,000万円減少の中、民生費（福祉予算）は約11億円増になっている。今後、5年後10年後予算は組めるのか

답변　組めます。

質問　いじめられた児童生徒が長期休業明けから尊い命を落とす事が多くあると報道で見聞きする。長期休業中、学校の取組は

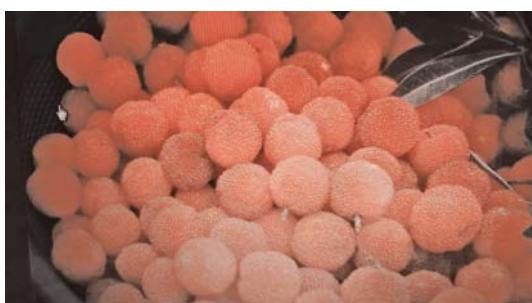
답변　今年度は一学期までに、小学校では20件、中学校では8件のいじめがありました。一部の学校では、経過観察中という事案もありますが、全ての学校が重大な事態に至ることではなく、解決に向かっている。夏季休業中においては、学校内で、児童生徒理解や、いじめについての研修会やチーム会を実施し、事案や実態について共通

質問　酒類製造業を誘致しや  
マモモワインをお願いした

理解を図るとともに、いじめへの対応方法を学習したり、配慮の必要な児童生徒への支援方法を考えたり、安全・安心な学級づくりの方策を考え、一学期までの振り返りと二学期からの準備を行っている。

質問　県費で運営している障害者福祉施設に対して、バリアフリー等の支援は本市はできないか

답변　すでに障害者福祉サービス事業を行っている施設にバリアフリー化を行うような軽微な施設改修等は、国・県の補助対象外です。公的な補助制度以外では、社会福祉法人の基金を活用した助成事業も選択肢として提示し、また県にも相談しながら検討したい。



質問　ワインを作るとなると、加工グループの問題や加工場の問題等、なかなか足飛びにはいかない状況だと思う。まずは市内どのだけのヤマモモの原材料を確保できるのか、関係機関と連携して調べるところから始めたいと思う。

質問　「ただひとりを愛する」です。これをキヤッチフレーズにし全国に発信したいが

質問　渡川第二緑地の多目的広場

답변　本市では渡川第二緑地の多目的広場に仮設の網囲い棚を設け、一般利用だけでなくフリスビードッグの練習としても使用できるよう運用している。一定訓練された、また防御犬についても、この仮囲いをしている多目的広場を「ドッグラン」のように人と動物が触れ合える場として使用することは問題ない。



渡川第二緑地の多目的広場

質問　四万十川河川敷におけるドッグランの試験運用を行い、犬にとってもワンドフルな取組をお願いしたい

# \*市民のくらしを支援するために ～不用になった制服や日用品の再活用を～ \*市道の維持管理、改修・改良を迅速に! \*被災後の災害廃棄物の処理計画の具体化を!



川村  
一朗議員

## くらしへの支援を

質問 高校入学時には制服等の準備で20万円近い経費が必要。多少なりともくらしを支援するために、不用となった学生服等の再利用への支援は

答弁 他県ではNPOの法人やPTA等で実施しているが、市として実施することは難しい。

質問 不用となつた日用品や介護用品等の有効活用への支援は

答弁 捨てるという選択が早道である中で、再利用は有意義と考えるが、市として扱うことは困難。

答弁 来年度開始で準備していることは把握している。県内社協では香南市が実施している「あげます、ください」カードでの登録制で実施予定。



## 市道の維持管理、改修について

質問 社会福祉協議会の本事業では広報活動が特に重要。広報や保管場所等での協力を

答弁 保管はスペース確保が難しく、香南市のようなカードでの登録制を予定。市の広報やホームページでの支援をしたい。

質問 市道ではデコボコがあつたり、亀裂ができたりしている所がある。舗装状況の把握、確認は

答弁 市道は1500路線、715kmと高知市に次ぐ長さがあり、全てを把握することは困難。異変報告については区長や周辺住民からの声が大半。

## 災害廃棄物の処理について

質問 災害廃棄物の処理で協定を結んだ民間会社との契約内容は



岡山県真備町

質問 路肩が崩れた場所が放置されている所がある。

答弁 放置されている所がある。補修、改良の計画はして、本年度は昨年度の2倍に当たる6000万円財源を確保。

質問 中心部優先でなく、周辺地域も改修を

答弁 地域のバランスをとつて実施しているが、家の前等は優先して実施するので、声を届けてほしい。

質問 草木が車に接触しそうな所がある。路線バスやスクールバスが通過する所は特に点検を。またカーブミラーの点検についても今後の対応は

答弁 委託業者のパトロールの際に実施。バスの運転手からも情報を得たい。地域住民の協力が不可欠。迅速な対応をしたい。

答弁 民間会社2社と協定。船舶によつて1ヶ月に35000t、50000t運搬。分別等の場所として民間の協同組合とも協定。

質問 市としての災害廃棄物76万トンに対して仮置き場が圧倒的に不足していると考えるが

答弁 中村で28力所、西土佐で4力所。都市公園や旧廃校校舎、駐車場等を予定。不足分については今後民間地を選定。

市議会だより

寺尾 真吾議員



# 保育の将来ビジョンを質問しました。

## 保育所の民設民営

質問 待機児童が問題となつてゐるが、本市の待機児童の推移を問う

答弁 年度途中（4月1日～3月31日）から待機児童がいる。H28は0歳18名、1歳3名、H29は0歳26名、1歳5名、H30は0歳17名、1歳7名。

少の影響を受けまして引き続き財源不足が生じる見通しとなります。

答弁 0歳児保育などの施設整備に活用したいと考える。

質問 民間の給与へ不安な声があるが、その把握を問う

答弁 市内全ての民間保育所で国制度を活用した取組を行つてゐる。年度末には処遇改善の実績報告書を市へ提出してもらつており、その報告書では各保育所が全保育士に支払った給与の内訳と内容などが記載され、その適正を市がチェックしており、また市に準じた給料表を使用し、経験年数等に応じた適正な給与だと認識している。

質問 による民設民営にはこのようなことが期待されたのではないか

答弁 0歳児保育も大切ですが、公立の保育所の木一にエアコンが付いておらず、また周辺との兼ね合いもあり、暑い中で窓を開め切らなければならぬ時もある。ようで児童の安全が心配。優先順位をつけながら、エアコン設置を来年夏までにできないかを問う

答弁 当初はそのようなことを考慮した中、統合による民設民営を進めていた。しかし、陳情書や保護者の方々と話をしてきた上で、愛育園は残したいとう大変熱い思いがあり、存続をさせる。

質問 保育所が休園となる場合にその維持費はどう使うのか

答弁 近年の決算状況で財源調整基金等の取り崩しをしたかどうかですが、H29一般会計において合併後初めて、実質的な財源調整を行うために減債基金1億円を取り崩しました。昨年度は1億6千万円あまりの基金を取り崩しました。簡単に言えば貯金を取り崩して不足分に充てたということ。それまでは黒字基調で推移してきましたが、普通交付税等の減

質問 保育を受ける権利のための待機児童の解消、市民ニーズに応える保育サービスの拡充、官民連携による保育の質の向上、行財政改革による今の子供が将来も安心して本市で暮らせることを目指す。統合



# 自然エネルギー



## 四十メガソーラーについて

質問

計画によると、地域住民との合意形成について事業者に協力要請するとあるが、合意がなくとも許可を出していくのか。

県の事業計画策定ガイドラインには地域住民の合意がうたわれている。条例には書かれていないかも知れないが、ガイドラインを無視してもいいのか

答弁  
申請が出ていないので何とも言えない。

質問  
計画している会社は条例もガイドラインも住民合意は、努力義務であり、したがわないので言つて不許可にはできな

質問  
計画によると16メートルの竹などの植栽によって、太陽光パネル見えなくなるとあるが本当に見えなくなるのか疑問。

実証実験をすべきではないか。許可を出したあとに不備がわかつても「あとの祭り」になる。少なくとも許可前に実証実験をすると思うがどうか

質問  
今回の申請では想定水位より15センチ程度高く、かつ周囲が囲われパネル等の流出の危険性が少明らかでないときく。そのような事業体に条例をクリアしたからといって許可を出していいのか

答弁  
実証実験は条例で義務付けられていないので考えていない。遮蔽については業者に指導していく。

質問  
9日に千葉県市原市にある、ダムの水面を活用した最大規模の「水上メガソーラー」のパネル50枚ほどが燃えたというニュースが流れている。想定外の事が起こる可能性はある

答弁  
四万十市だけでなく、専門家を交えた各方面と相談しながらやっていく。

質問  
市民はだれ一人四十川にメガソーラーの建設を望んでいない。市長は「条例をクリア」というが、グレー部分はたくさんある。条例以外にも問題がある。ソーラーパネルには有害物質も多く含まれているものもある。流出して川を汚染したら誰が責任をとるのか

答弁  
本市では、反対のよう

## 風力発電



メガソーラー予定地

答弁  
業者が責任を取るものだと考えている。

答弁  
議員の気持ちは充分理解するが、行政を預かるものとして苦渋の決断だが、条例を満たしたもののは認めざるを得ない。

質問  
現在四万十市と四十町に建設が計画されている風力発電所についての現在四万十町では反対の署名を集めているが、市長の現在の考え方についてどのように考えていくか伺う



# 新設保育所は保育士を増員し、公立で運営を 「生活保護のしおり」の改善を求めて

**質問**保育所の職員の定数は140人。配置職員数は平成29年は130人。愛育園・もみじを統合して公立で運営する場合、待機児

**答弁** 愛育園は青年団立で、兼松林檎郎さんが作った。という由緒ある保育園という熱い思いをお聞きした。民設に対する不安があつたので公立で残す決定をした。

同時に、いろいろな保育サービスの拡充は、今の公立保育所の体制では出来ないという思いがあつたので、もう一つの方は民設民営でやつていくと決めた。

**質問** 市民の声に 総合性  
所を公立で運営すること  
です。

**保育士を増員し、  
立て運営を**

行政が子どもの育ちに責任を持つという点からも、まず公立で0歳からの一貫保育を実施し経験を蓄積した上で民間にも広げていく。

**質問** 新設保育所は、0歳から5歳までの一貫保育を実施することになつていい。

**答弁** 140人というのは、保育職員の上限を定めたものでまだ10人採用が出来るという事ではない。財政的な事情で採用は難しいので民設民営保育所の計画を立てている。

童を解消するためには新たに10人の保育士の雇用が必要と言われ民営の判断材料になつてゐる。定員割れしている人数を雇用すれば、愛育園・もみじを統合し待機児童を解消した上で、公立で運営できることではないか



### 新設保育所建設予定地

**答弁** 小田原市の「しおり」は利用者の視点に立ち、生活保護受給までの流れにそつて制度を案内する構成になつてゐる。イラストが多く使われ漢字にはフリガナがふられており、非常に分かりやすいものであります。本市の改善の取り組みとして、現在の受給者に対する「しおり」の内容を見直し、生活保護を必要としている方や、相談や申請を躊躇している方にも手に取つて頂けるような内容にして、情報発信をしていきたい。

**答弁** 今回の民営保育所は、0歳から5歳の一貫した保育という事ですが、もみじ保育所閉所に伴う職員の再配置によつて、同時に保育所閉所の方でも0歳の保育ができる体制を整えていきたい。

**質問** 小田原市では「生活保護なめんな」のジャンパーを長年着用するなどして、大きな問題となつた後、福祉行政を見直すために検証委員会を立ち上げて検討がなされました。生活保護のしおりの見直しもその一つです。本市で生かせる点は

## 「生活保護のしおり」 の改善を求めて



# 事業を厳選し、総合計画の6つの目標に向け、予算編成に臨む!

平野正議員

## 令和2年度予算編成 に対する基本方針等

総合内水対策、中村西中学  
校大規模改修などが考  
られる。

**質問** 少し早いが、来年度予算編成に当たってどのよう  
うな基本姿勢で臨まれる

**質問** やる気のあるメリハリのある予算編成への工夫は

**答弁** 国では概算要求が繰りめ切られ、これから年末の政府決定向け制度改正等の盛り込みが見込まれて

基本的には、本市の総合計画の6つの柱に基づき事業を厳選し予算編成すべきと考えてる。

**質問** 来年度確実に予算計上するものは

**答弁** 来年度大型事業は、文  
化複合施設整備、相ノ沢

**質問** 新しい考え方方に財源を何%を充てることを明言する、目に見えた予算編成はできないか

**答弁** 合併算定替えによる地方交付税も毎年減少し、楽な予算編成ではない。減債基金も取り崩し予算編成しているのが現状であるが、今後も国・県の事業を取り入れ、しつかりして取り上げ、住民や職員がやる気になる予算編成に努める。

質問 来年度の一般財源規

**答弁** 総務省の概算要求の考え方は「今年度の地方財政計画と同水準を確保」として、いることから、平成30年度、31年度の当初編成の実績から見ると127億～128億円程度となるのではないか。

A stack of five bundles of money tied with red bands.

なお今年9月10日現在の資金の残高は、約33億円となつてゐる。

このように、年度末から年度当初にかけては、収入より支出が多く一時借入が必要となるがそれ以外の月は、今のところ借入れせず資金繰りができるといふ。

入を上回つてゐる。そのため3月中ごろから5月末までは、資金不足におちいり一時借入を要する。今年度においても7億円余りの一時借入れが起きてゐる。

## 公金の流れについて

市議会だより

廣瀬  
正明  
議員



# 少子高齢化対策は、地域医療と子育て支援

**質問** 四十万市の保育所は施設の古いものから整備していくと聞いている。一番古いもみじ保育所の建替えを行わないのでは、二番目に古い具同保育所の建て替えを優先すべきではないか?

## 具同保育所の建て替えについて

**答弁** 現段階では難しい状況と考えるが、人口減少のなか将来に向けて、きちんととした地域医療のあり方に向けて、話し合いを進めたい。

市民病院の経営の安定については、引き続き医師確保の取り組みを強めていきたい。

**質問** 現段階では難しい状況と考えるが、人口減少のなか将来に向けて、きちんととした地域医療のあり方に向けて、話し合いを進めたい。

**質問** けんみん病院・市民病院、幡多郡の各病院の連携で地域医療の充実と効率化、市民病院の経営の安定を目指すべきではないか?

## 地域医療の充実、効率化について

**答弁** 期限である令和4年に向け、今年度より整備計画を検討する。



具同保育所

**質問** 日曜日・祝日の保育について

**質問** 中村地区には乳児園があり、永く市民に利用されトラブルも無い。0歳児保育については、乳児園の充実と連携を強め早急な待機児童の解消を図るべきではないか?

## 0歳児保育について

## 中学校統合に関わるスクールバスの運行計画について

**質問** より良い運行計画策定中であると考える。安全最優先の運行計画が必要ではないか?

**質問** 全体の通学時間が長くなりすぎないように、中村地区として、統一ルールを作り



市道城北靈園線

**答弁** アンケートによると保護者の3割を超える方が希望があり、条件整備は必要であると考える。

**質問** 市道城北靈園線は、経年劣化により道の端が壊れ始めしており、ガードレールも少しづつ傾き始めている。幹線道路ではなく、生活道路もないが安全対策は、市が責任を持って行うべきではないか?

たい。安全対策等個別案件については、別途保護者と話し合いを持ち、納得が得られるように努力する。

## 市道の安全対策、補修について

# 保育の民設民営について 一市二制度について



上岡  
正議員

**質問**市民病院北側の土地を、28年に4600m<sup>2</sup>を1億8千万円で愛育園・もみじ保育所を統合する目的で購入したが、いつから民設民営に変わったのか？

2次の保育計画では民営化は、あおぎ保育所を計画していた。しかし計画していな愛育園・もみじ保育所が昨年の12月両園の民営化を政策決定し、そして保護者の反対陳情により本年7月に再度もみじ保育所は休園そして、あおぎ保育所は存続しこの土地に定員150人の民営保育園を開園する政策決定を行つているが、そこまで質問する。待機児童は本年3月31日には確かに0歳児17名、1歳児7名いるが、本年4月1日には何名いるのか？

次に、公立保育所そして、民間保育園・認可外保育園それぞれの定員と充足率を質問する

## 保育の民設民営につ

**答弁** 待機児童は、本年4月

1) 0歳児は定員296名。  
所者数2名。充足率は25%。  
2) 2歳児は定員296名。  
入所者数230名。充足率  
77%。3) 5歳児は定員

871名。入所者数596名。  
充足率68.4%。平均充足  
率70.5%である。

また民間保育所は、0

入所者数 152名。充足率 76.5%。  
2歳児定員 139名。  
109.3%。3歳児  
定員 158名。入所者数 1  
24名。充足率 78.5%。平  
均充足率は 90.5%。認可  
外保育所定員 50名。入所者  
数 22名。充足率 44% であ  
る。

**質問** 待機児童解消は、当市では充足率から考えても臨時保育士確保さえ出来れば十分可能だ。市長の姿

**質問** 執行部が、現在一市二制度と捉えているのは、いかがであるのか。

## 一市一制度について

**答弁** 十三分に検討した結果であり、再検討は出来ない。

次に中学生の大会出場支援について、支援の違いがある。早急な是正を求めるが、それぞれご答弁をお願いする

**答弁** 一市二制度と捉えて  
いるのは14件。又、区長手  
当・小組合長手当について  
ては、西土佐地域では区長  
を特別公務員としての位  
置づけがあり、その解消を  
した。出来るだけ早く解消  
に努める。小組合長・中学  
生の支援についても、同様  
に解消に努める。

次に、区長報酬及び旧西土佐村の小組合長手当について問う。

まず、区長報酬は西土佐地域と旧中村地域では、市

## 9月定例会に提出された陳情

### 「四万十川流域(三里島の宮地区)における大規模太陽光発電の建設を許可しないよう求める要望書」

陳情者 四万十川観光遊覧船連絡協議会 会長 岡村 実氏 他6賛同団体

○四万十市三里(島の宮地区)の四万十川沿いに計画されている大規模太陽光発電所の建設を許可しないでください。

○四万十川の景観や自然環境に影響を与える可能性のある大規模な建造物や造成、工作物については、高知県四万十川条例の理念を忠実に守るとともに、建設許可にはより一層の慎重な運用をお願いします。

●付託を受けた教育民生常任委員会では賛成多数で「趣旨採択」でしたが、本会議で起立採決の結果、賛成多数で「採択」となりました。

※この陳情内容に対しての採決に際しましては、「不採択」意思の議員がいなかったため、「趣旨採択」と「採択」での起立採決となりました。

陳情の賛否の状況																				
	賛成○									反対×										
議長	宮崎 努	宮本 幸輝	白木 一嘉	小出 徳彦	川村 一朗	安岡 明	平野 正	上岡 正	山崎 司	谷田 道子	垣内 孝文	西尾 祐佐	大西 友亮	酒井 石	松浦 伸	川渕 誠司	上岡 真一	山下 幸子	廣瀬 正明	寺尾 真吾
趣旨採択	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	
採 択	議長	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	

## 6月定例会から継続審査の陳情

### 「四万十市安並運動公園テニス場改修計画」を作成するに当たっての要望

陳情者 幡多地区ソフトテニス連盟 会長 植田 栄介氏

○コートは6面とし、両側にスタンドを配置した規模とすること。

○計画の作成に当たっては、競技団体関係者の意見を参考にし、市と競技団体関係者間の連絡を密にすること。

●6月定例会では、全会一致で「継続審査」となっておりましたが、9月定例会では、全会一致で「不採択」となりました。

#### 【意見】

現状を視察し、テニスコートは老朽化が激しく早急な整備が必要であることは理解した。ただし、大会開催のための大規模な改修は、広域での役割分担の観点、また財源の面からも難しいと考える。利用者も年々増加しており、子どもたちも多く利用していることから、結果として規模拡大の方向ではなく、練習の場としての改修を早急に進めるべきである。

## 「住民と議会との懇談会」開催しています！

市議会では、毎年住民の皆様との懇談会を実施しています。今年度は10月から開催しており、11月19日まで、全部で16会場におじゃまする予定です。

はじめに議会報告を行ったあと、意見交換会を行う予定です。皆様の貴重なご意見をお聞かせください。ご参加をお待ちしています。

### 【11月の開催場所】

開 催 場 所	開 催 日 時	担当班
大宮生活改善センター	令和元年11月 6日(水)19:00~	A 班
藤ノ川農林漁家活動促進施設		D 班
かわらっこ	令和元年11月 7日(木)14:00~	C 班
古津賀ふれあい会館	令和元年11月 8日(金)19:00~	A 班
有岡老人憩の家	令和元年11月 11日(月)18:30~	B 班
四万十市役所	令和元年11月 11日(月)19:00~	C 班
西土佐総合支所	令和元年11月 13日(水)19:00~	C 班
具同地区防災活動拠点施設	令和元年11月 15日(金)18:30~	B 班
西富山活性化センター	令和元年11月 15日(金)19:00~	C 班
間崎多目的集会所	令和元年11月 19日(火)19:00~	B 班

※10月の回覧でお知らせさせていただきましたが、10月開催の6会場につきましては、この議会だよりがお手元に届く頃には開催済みとなっているため未掲載です。

### 【班編成】

A 班	代表 西尾祐佐	宮本幸輝、上岡 正、川渕誠司、寺尾真吾
B 班	代表 宮崎 努	山崎 司、谷田道子、松浦 伸、上岡真一
C 班	代表 平野 正	白木一嘉、川村一朗、山下幸子、廣瀬正明
D 班	代表 垣内孝文	小出徳彦、安岡 明、大西友亮、酒井 石

### 編集後記

委員長  
委員  
委員  
委員  
委員  
廣上川松大平小山西  
瀬岡渕浦西野出下尾  
正眞誠 友 徳幸祐  
明一司伸亮正彦子佐

### 広報広聴委員会

猛暑の夏も終わり、連続して台風の襲来を受けて季節は変わり、秋の深まりを感じる季節になりました。広報広聴委員会が主になって取組んでおります「住民と議会との懇談会」を毎年この時期に開催させていただき、現在すでに数カ所で実施されました。今年度は、開催場所の変更、開催地域を一つ増やしたり、地域の各団体の方に声を掛けさせてもらつたとき、現在すでに数カ所で実施されました。今年度は、開催場所の変更、開催地域を一つ増やしたり、地域の各団体の方に声を掛けさせてもらつたり、お昼や土曜日の開催など、少し変化・変更をしています。新たな試みとして開催させてもらっています。今年度の結果を踏まえ、さらに来年は活かしていきたいと思っていました。今年度の結果を踏まえ、さらに来年は活かしていきたいと思つていて、お昼や土曜日の開催など、少し変化・変更をしています。新たな試みとして開催させてもらつています。どうぞよろしくお願いいたします。

発行 四万十市議会（編集：広報広聴委員会）

〒787-8501 高知県四万十市中村大橋通4丁目10番地 TEL 0880-34-5071 FAX 0880-34-1827  
お問い合わせ、ご意見等については「四万十市議会」まで

次回定例会は12月2日からの予定です。ぜひ傍聴にお越し下さい。

（西土佐総合支所では1階市民室で視聴いただけます）

※議会会議録は議会専用ホームページ (<http://city.shimanto.gsl-service.net/>) で閲覧できます。  
(令和元年9月定例会会議録の閲覧開始及びホームページへの掲載は12月中旬の予定です。)

#### [市議会のホームページは…]

URL:<http://city.shimanto.gsl-service.net/>

#### [You Tubeによる議会ライブ中継・録画映像配信は…]

URL:<https://www.youtube.com/channel/UCuZoCoFLaedC06OQWPBRr5Q>

※市議会ホームページからもご覧になれます。

#### [市議会のフェイスブックは…]

URL:<https://www.facebook.com/Shimantoshigikai>

#### [市議会のLINEは…]

LINEの友達検索画面からID検索で追加！⇒市議会ID『@kco2522u』